

## 市長議案説明要旨

令和7年12月24日

令和7年12月市議会臨時会を招集申し上げましたところ、議員の皆様には御出席いただき誠にありがとうございます。

本日提出いたしました議案の審議につきまして、よろしくお願い申し上げます。

去る12月16日に国の「強い経済」を実現する総合経済対策の裏付けとなる補正予算が成立しました。

総合経済対策の3本の柱のうち、「生活の安全保障・物価高への対応」につきましては、「物価高から暮らしと職場を守る」との強いメッセージの下、地域のニーズに応じたきめ細かい物価高対応として重点支援地方交付金が拡充されたほか、物価高の影響を強く受けている子育て世帯への応援手当の支給などが示されております。

本市といたしましては、市民の暮らしと企業・団体等の経済活動を下支えし、生活への安心と市内経済の活性化に資するため、できるだけ速やかに支援策を講ずることが必要であると考えております。必要な対策を迅速かつ計画的に進めることにより、市民の暮らしが向上し、そこから消費の拡大や市内経済の活性化につながるという好循環を生み出してまいりたいと考えております。

そのため、まずは、物価高騰による家計負担を軽減するための子育て世帯への応援手当や所得の少ないひとり親世帯に対する給付金を支給いたします。

併せて、住民税非課税世帯等に対し、くらしを応援するための給付金の支給やエアコン設置経費に対する補助金を交付いたします。

さらに、物価高騰の影響を受けている市民や事業者を支援するため、市内の店舗や事業所で利用できるプレミアム付き商品券を発行し、消費の下支えを通じた生活者の支援も行ってまいります。

これらの取組について、機を逃さず早急に実施するため、国の物価高騰対策補正予算や物価高騰対策重点支援地方創生臨時交付金を活用した補正予算案を編成し、本臨時会に提出したところであります。

本日、提出いたしました案件は、「令和7年度長野市一般会計補正予算」の議案1件であります。

詳細につきましては、副市長から説明申し上げますので、十分な御審議をいただき、御決定を賜りますようお願い申し上げます。